

2 教育普及活動

2-1 講座・ワークショップなど

シンポジウム、対談、講座等

企画展や美術館に関わるシンポジウムや外部講師を招いての対談、講演会

日時	タイトル	講師	関連展	人数 (定員)
5/5(木・祝) 14:00～15:30	塔本シスコ展 太下義之×日比野克彦[対談] クリエイティブ・エイジング	太下義之(同志社大学経済学部教授) 日比野克彦(館長)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	58 (70)
5/21(土) 14:00～15:00	塔本シスコ展 お孫さんにシスコのことをきく	福迫弥麻(塔本シスコ 孫) 塔本研作(塔本シスコ 孫) 鳥羽都子(担当学芸員)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	63 (70)
6/4(土) 14:00～15:30	塔本シスコ展 保坂健二郎×日比野克彦[対談]	保坂健二郎(滋賀県立美術館ディレクター) 日比野克彦(館長)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	70 (70)
6/5(日) 14:00～15:00	塔本シスコ展 スライドトーク	鳥羽都子(担当学芸員)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	48 (70)
7/17(日) 14:00～15:30	IAMAS ARTIST FILE #08 福島諭 福島諭アーティストトーク	福島諭(作曲家) ゲスト:桑原ゆう(作曲家)	IAMAS ARTIST FILE #08 福島諭 記譜、そして、呼吸する時間	36 (70)
10/1(土) 13:30～15:00	前田青邨 展 記念講演会「祖父の画室」	秋山光文(前田青邨 孫、 お茶の水女子大学名誉教授、 目黒区美術館長)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	118 (170)
10/22(土) 13:30～15:00	前田青邨 展 美術講座「青邨芸術の出発点」	北泉剛史(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	33 (170)
11/5(土) 13:30～15:00	前田青邨 展 美術講座「作画三昧 青邨の人生と芸術」	青山訓子(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	58 (170)
11/6(日) 13:30～14:30	AiM Vol.12 大平由香理 アーティストトーク	大平由香理(作家)	AiM Vol.12 大平由香理	20 (40)
3/19(日) 13:30～15:00	アートまるケット アーティストトーク「岐阜をめぐる」	L PACK.[小田桐奨・中嶋哲矢](作家) plapla[近藤基・寛康明](作家) 日比野克彦(館長)	アートまるケット 知るもしるもシル	40 (50)



▲10月1日 前田青邨展 記念講演会



▲11月6日 AiM Vol.12 大平由香理 アーティストトーク

作品鑑賞会

展示会場で担当学芸員や関係者が行う作品解説、ギャラリートーク

日時	タイトル	講師	関連展	人数 (定員)
5/20(金) 19:00～19:30	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記 ナイトギャラリートーク	鳥羽都子(担当学芸員)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	17 (一)
6/17(金) 19:00～19:30	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記 ナイトギャラリートーク	鳥羽都子(担当学芸員)	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	55 (一)
10/9(日) 15:00～16:00	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー 鑑賞会	北泉剛史(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	50 (一)
10/21(金) 18:45～19:30	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー 鑑賞会	北泉剛史(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	30 (一)
10/23(日) 15:00～16:00	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー 鑑賞会	北泉剛史(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	50 (一)
11/6(日) 15:00～16:00	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー 鑑賞会	青山訓子(担当学芸員) 北泉剛史(担当学芸員)	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	50 (一)
2/19(日) 14:00～15:30	アートまるケット 知るもしるもシル みんなであるく鑑賞会	齋藤智愛(担当学芸員)	アートまるケット 知るもしるもシル	8 (12)
2/23(木・祝) 14:00～15:30	アートまるケット 知るもしるもシル みんなであるく鑑賞会	齋藤智愛(担当学芸員)	アートまるケット 知るもしるもシル	12 (12)



▲6月17日 塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない！
人生絵日記 ナイトギャラリートーク

体験型企画など

日時	タイトル	講師	会場	内容	人数
8/28(日) 14:00～15:30	IAMAS ARTIST FILE #08 福島諭 コンサート 「エレクトロニックラーガのための室内楽」	福島諭(作曲家) 福島麗秋 濱池潤一 飛谷謙介(Mimiz) ゲスト:石川喜一 (ピアノ調律師、美術家)	講堂	《エレクトロニック ラーガ》 (佐藤慶次郎 1979年 岐阜 県美術館蔵)を演奏する コンサートを開催した。	70 (70)
9/30(金) 13:30～15:15 15:30～16:30	AiM Vol.12 大平由香理 TASC ぎふ×県美 オープンアトリエ	大平由香理(作家)	アトリエ	作家と共に、障がいの有 無に関わらず様々な画材 を使って清流のイメージを 描く体験活動を行った。	40 (各回20)
10/2(日)、10/7(金)、 10/8(土)、10/9(日)、 10/10(月・祝) 11:00～12:30 14:00～16:00	AiM Vol.12 大平由香理 描いたり、切ったり、貼ったり 川にいるものをつくろう！	大平由香理(作家)	アトリエ	作家と共に、障がいの有 無に関わらず様々な画材 を使って清流のイメージを 描く体験活動を行った。	133 (各回20)
12/3(土) 10:30～12:00 13:00～15:00	GIFUワークショップギャザリング Vol.8	東海学院大学 中部学院大学 中部学院大学 短期大学部	ホール 多目的ホール スタジオ アトリエ	「深海ワールド」「自分だ けのクレヨンづくり」「段 ボール絵画を楽しもう！」 「アクリル板・ペインティ ング」「しんぶんしの世界で 遊ぼう！」「モールでキラ キラ結晶づくり」のワーク ショップを実施した。	184

日時	タイトル	講師	会場	内容	人数
12/4(日) 10:30～12:00 13:00～15:00	GIFUワークショップギャザリング Vol.8	岐阜大学 東海学院大学 短期大学部 椋山女学園大学	ホール 多目的ホール スタジオ アトリエ	「好きがたっぷりランチ ボックス」「ミライ都市観 光課へようこそ!」「ホワ イト・ホワイトクリスマス etc」「天使の翼計画 etc」 「電子工作」「デジタル工作 『ちっちゃいモノづくり』」 のワークショップを実施し た。	193
1/29(日) 10:00～16:00	アートまるケット 公開制作「みんなの日記から L PACK.が作品をつくってみる」	L PACK. 〔小田桐奨・中嶋哲矢〕 (作家)	多目的ホール	参加者が書いた『岐阜の 出来事日記』をもとにL PACK.が公開制作を行う イベントを開催した。	23 (一)
2/26(日) 10:30～12:00 13:30～15:00	AiM Vol.13 力石咲 編むー解く ワークショップ	力石咲(作家)	アトリエ	作家と一緒に糸を編んで 「かたち」をつくり、解い てみる体験活動を行った。	25 (各回10)
3/12(日) 14:00～15:00	AiM Vol.13 力石咲 解くパフォーマンス	力石咲(作家)	アトリエ	1ヶ月半に渡ってアトリエ に構築した作品を作家が ゆっくりと解いていくパ フォーマンスを開催した。	38 (40)



▲12月3日 GIFUワークショップギャザリング Vol.8



▲12月4日 GIFUワークショップギャザリング Vol.8

ナンヤローネ・プロジェクト

2016年度より開始した展覧会や作品、ワークショップ、鑑賞プログラム、ミュージアムショップなど、館のすべてのものを通して、人と人、アートと人が触れ合える場を創造するプロジェクト。2019年度末から感染症拡大予防措置に努めつつ教育普及事業を見直し「ナンヤローネ アートツアー」「ナンヤローネ アートアクション」をすすめてきた。加えて2021年度は「ナンヤローネ プロジェクト@オンライン」としてオンライン会議ツールやSNSを活用したイベントを実施してきた。2022年度からは《Such Such Such》の常設展示を再開し、本プロジェクトの充実を図ってきた。

ナンヤローネ アートアクション	展覧会や作品の技法、色、作家のコンセプト、庭園や展示室そのものなどをテーマに、気軽にアートを楽しむことをねらったワークショップ。すべての人を対象に実施し、いつでも参加できる。
ナンヤローネ アートツアー	美術の知識に頼らない鑑賞プログラム。作品を見て何かを感じている自分を物（コネクター）に置き換え表現する日比野克彦のアートコミュニケーション作品《Such Such Such》の手法を取り入れて行う。
ナンヤローネ プロジェクト@オンライン	コロナ禍で生まれた新たなプロジェクト。オンラインツールや「おうちに居ながら美術館」を活用したイベントや講座を実施している。
《Such Such Such (あんな そんな こんな)》	「作品を見て何かを感じている自分」をもの（コネクター）に置き換えて表現する、日比野克彦による体験型のアートコミュニケーション作品。

ナンヤローネ アートアクション

日時	内容	会場	概要	関連展	人数 (定員)
5/7(土) 10:30～12:00 13:30～15:00	いのちいききスコワールド	多目的ホール 展示室3	展示室で塔本シスコ作品を鑑賞した後、葉書を保存する箱を動植物の形のスタンピングや様々な色紙やペンで装飾した。	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	25 (各回12)
7/2(土) 10:00～12:00 13:30～15:30	一心のつながりを結う一組紐	多目的ホール	組紐の製作体験を通して日本の伝統文化に触れるとともに、講師である所鳳弘氏の講話から国際交流についての見識を深めた。	—	46 (各回24)
10/9(日) 9:30～11:30	「おうちに居ながら美術館」 「段ボールアートに挑戦!」	古川郷土 民芸会館	「おうちに居ながら美術館」で日比野克彦作品を鑑賞した後、巻き段ボールを使って動物や虫、身近な道具などを立体的に造形した。	—	12 (12)
11/3(木・祝) 10:00～12:00 13:30～15:30	おしゃれなくものす	多目的ホール	穴を開けたスチロール版に様々な色の糸を通し、不思議なくものすをつくる創作活動を行った。	岐阜県美術館名品 尽くし! 第2部	114 (各回20)
2/5(日) 14:00～15:30	レモンと黒と白と…?	多目的ホール 展示室1	船坂芳助《Lemon Black and Whiteから》を中心に「名品尽くし!展」を鑑賞し、色紙を使った切り絵のコラージュ作品を創作した。	岐阜県美術館名品 尽くし! 第3部	19 (20)



▲5月7日 アートアクション「いのちいきいきシスコ・ワールド」



▲11月3日 アートアクション「おしゃれなくものす」

ナンヤローネ アートツアー

日時	会場	対象展示	対象作品	人数 (定員)
4/30(土) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室3	塔本シスコ展 シスコ・パラダイス かかずにはいられない! 人生絵日記	塔本シスコ《山田池の春 シスコとハト》 《ふるさとの海》《春の庭》《エイサー水口》	16 (12)
5/29(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1	1980年代の美術 ルドンの色 ぎふの日本画 東に歩む	田中敦子《'83B》 元永定正《せんとあかいろのかたち》 オディロン・ルドン 《神秘的な対話》《アポロンの戦車》 長谷川朝風《苑》 加藤栄三《烟雨の中》	12 (12)
6/26(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1	「日本からメキシコへ、メキシコから日本へ キシオ・ムラタ展」を中心にした所蔵品展	キシオ・ムラタ《空港》《カリブ海の燈台》 《異人館》《月影》《田園》 遠藤利克《天使のためのプラン》 日比野克彦《SHINJUKU SPECIAL》 オディロン・ルドン 《翼のある横向きの胸像(スフィンクス)》《女漁師》 加藤東一《望郷》 長谷川朝風《苑》	14 (12)
7/24(日) 14:00～15:30	岐阜県図書館 (研修室・企画 展示室2)	岐阜県現代陶芸美術館サテライトミュージアム 「Open to the World! 陶磁器でめぐる世界の旅」 (岐阜県図書館)	ルーシー・リー《鉢》 タカーチ・ゾルターン《夏の静物》 マイケル・ガブキン 《TREACHEROUS WIND WATER ATTACKS PEACEFUL WIND FORMS WHILE A SUPERINTENDENT SLEEPS》 ワウター・ダム《イエロー・シェイプ》 アルド・ロンティーニ《赤い服の女》 リチャード・ノートキン《冷却炉》	18 (12)
8/7(日) 14:00～15:30	講堂、 展示室2、 ホール	IAMAS ARTIST FILE #08 記譜、そして、 呼吸する時間 福島諭	鑑賞「IAMAS ARTIST FILE #08 記譜、そして、呼吸する時間 福島諭」 ワーク「遠藤龍+福島諭《並列画像》」	10 (12)

日時	会場	対象展示	対象作品	人数 (定員)
9/4(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1	いろとかたちー工芸・立体を中心に 鯉江良二 紙のしごと	鯉江良二《ミネアポリスの光と影》 三浦景生《夢談義 VII》 岩田藤七《貝》 土屋順紀《袖着物「日月」》	9 (12)
10/2(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室3	前田青邨 展 究極の白、 天上の碧ー近代日本画の到達点ー	前田青邨《紅白梅図》《遊漁》《羅馬使節》 《唐獅子》《動物の舞踏会》	10 (12)
12/18(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1	岐阜県美術館名品尽くし! 展 第2部	ポール・セリュジエ 《急流のそばの幻影または妖精たちのランデヴー》 山本芳翠《浦島》 田淵安一《雷雨》	9 (12)
1/22(日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室3	第11回円空大賞展	須藤玲子《こいのぼりなう!》 中島晴美《不条理を開示する形態ー1308》 舟越桂《遅い振り子》 David Nash《二つの器》 三島喜美代《リーフレット》	15 (12)



▲5月29日 アートツアー「春の所蔵品展」



▲9月4日 アートツアー「IAMAS ARTIST FILE #08」

《Such Such Such (あんな そんな こんな)》

日時	会場	対象作品	関連展	人数
8/31(水)～ 12/25(日)	美術館ホール	ルイーゼ・ネヴェルスン 《ブラック・クリプティックⅣ》 《模刻 ピエタ》 吉田修三《太陽A》	ー	369
10/4(火)～ 12/25(日)	展示室2	瀬瀬敏郎《気・ストローム》 田中敦子《'83 B》 アントニ・タビエス《黒と四つの茶》	開館40周年記念 美術館の名品って ナンヤローネ 岐阜県美術館名品尽くし! 第2部	446
1/18(水)～ 3/5(日)	美術館ホール	須藤玲子《こいのぼりなう!》 イッサ・サンブ《カナガ》 天野裕夫《背美鯨》	第11回 円空大賞展 岐阜県美術館所蔵作品	195

2-2 アートコミュニケーションプロジェクト

岐阜県美術館がめざす基本理念「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」の実現にむけて、ともに活動するのがアートコミュニケーター（愛称：～ながラー）である。アートから生まれるコミュニケーションを大切に、岐阜に生きる人やテーマと結びつきながら、美術館を拠点に人と人、人と作品、人と文化をつなぐ活動に取り組む。

3期をむかえ、1～3期の標準体制となった今年度は、期を越えての活動が活発化したほか、3年の任期を満了する1期を「湊カラー」と命名し送り出した。

～ながラーの構成

1期は26名、2期は17名が活動を継続。3期には29名の応募があり、書類審査、面接を経て21名を迎え、1～3期で計64名となった。主な居住地区は県内（岐阜圏域、西濃圏域、中濃圏域、東濃圏域）で、他県（愛知県、三重県、神奈川県、東京都、福島県）在住者もいる。年齢分布は20代12名、30代9名、40代14名、50代22名、60代6名、80代1名。

主な年間スケジュール

4～8月：基礎ゼミ（全7回）
4～10月：明後日朝顔プロジェクト「ながら」
7～1月：ながららぼ（全5回）
8～1月：実践ゼミ1（全5回）、実践ゼミ2（全6回）、実践ゼミ3（全6回）
12/1（木）～1/27（金）4期応募受付（消印有効）
1/14（土）：アートコミュニケーター4期募集イベント「～ながラー鳥瞰図 Vol.2」
～ながラーと美術館スタッフによる活動報告、日比野克彦（館長）、西城卓也（岐阜大学医学教育開発研究センター教授）、川上ちひろ（岐阜大学医学教育開発研究センター講師）によるクロストーク
2/8（水）：4期一次選考結果発送（書類選考）
3/19（日）：「湊カラー出港式」1期（25名）任期満了に伴う修了式及びアートコミュニケーター「湊カラー」任命
3/3（金）、4（土）、7（火）：4期二次選考（面接）
3/14（火）：4期結果発送

基礎ゼミ

活動を始める準備としてアートやコミュニケーションについて理解を深めた。

回	開催日	タイトル	講師	人数
1	4/9(土)	～ながラーのみなさん、ようこそ岐阜県美術館へ	日比野克彦(館長)	58
2	4/29(金・祝)	仲間を知ろう! 演劇メソッドで学ぶコミュニケーション	はせひろいち(劇作家・演出家)	18
3	5/14(土)	美術館×作品×来館者×アートコミュニケーター	稲庭彩和子(独立行政法人国立美術館主任研究員)	36
4	5/28(土)	岐阜県美術館を知る	青山訓子(学芸課長)	24
5	6/11(土)	きく力	西村佳哲(有限会社リビングワールド代表)	21
6	6/25(土)	会議が変われば社会が変わる	青木将幸(会議ファシリテーター)	17
7	8/6(土)	ミュージアムの特性を活かした活動	伊藤達矢(東京藝術大学社会連携センター特任教授)	20

活動参加人数（対面・オンラインを含む）

・～ながラーによる自主活動(この舟のろう方式)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	17	20	21	14	16	15	6	13	8	15	10	6	161
人数	100	136	120	69	65	91	24	80	34	67	52	47	885

・美術館主催（基礎ゼミ・実践ゼミ・展覧会勉強会）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	5	3	2	1	3	8	12	13	10	6	5	6	74
人数	115	74	38	21	46	104	85	110	93	61	32	70	849

活動参加人数合計 のべ1,734人

「この舟のろう方式」から生まれた活動

「この舟のろう方式」とは、～ながラーたちが自発的に開催する、新しいプロジェクトの検討と発信を行う活動である。共通のテーマやアイデアを持ち寄り、3人以上のメンバーが集ったら、企画の実現に向けて話し合いを進めていく。予め「終わり方」のデザインをしておき、結成と解散を繰り返しながら様々な自主活動に取り組んでいく。

タイトル	開催日	回	人数	
			～ながラー	参加者
「～ながラジオ」特別企画 塔本シスコ展シスコ・パラダイス×～ながラジオ	4/28(木) ～	5	11	—
塔本シスコ展 ～ながラーの「鑑賞フレンド」	5/8(日)、5/15(日)、5/22(日)、 6/10(金)、6/17(金)、6/19(日)	6	6	169～
～ながラータイムズ ジメジメジメ号	6/5(日)	1	4	—
塔本シスコ展で感じたことの感想リレー	6/5(日) ～6/26(日)	1	5	226
所蔵品展でおしゃべり鑑賞会	6/7(火)、7/9(土)	6	9	24
お花(ミヤマキリシマ) 作りワークショップ	6/18(土)、6/19(日)	2	14	51
遊道(ゆうどう) × AiM Vol.12 大平由香理	9/23(金・祝) ～11/6(日)	1	4	—
音を聴きながラーアート鑑賞BOOK	11/3(木・祝) ～	7	6	—
名品尽くし!展でおしゃべり鑑賞会	11/27(日)	2	12	15
林武史さんと月見台を楽しむ会	11/27(日)	1	18	16
遊道(ゆうどう) × AiM Vol.13 力石咲	1/21(土) ～3/12(日)	1	4	—
名品尽くし!展でおしゃべり鑑賞会	2/25(土)	2	12	19
野外彫刻DE～ながラジオ	3/14(火) ～	2	11	—
絵本の読みきかせと館内ミニツアー	3/16(木)	1	5	15
対話型鑑賞ってナンヤローネ鑑賞会	3/18(土)	1	4	5
～ながラータイムズ 最終号	3/19(日)	1	4	—



▲7月9日 所蔵品展でおしゃべり鑑賞会



▲11月27日 林武史さんと月見台を楽しむ会

ながららぼ

スキルの習得・向上を目的として学ぶ。活動拠点であるアートコミュニケーターズルームの活用について考えた。

回	開催日	講 師	人数
1	7/3(日)	高田桃子 臼井南風(株式会社リトルクリエイティブセンター)	21
2	8/11(木・祝)	濱野かほる(教育普及係)	4
3	9/10(土)	中嶋健太(教育普及係)	7
4	1/7(土)	濱野かほる(教育普及係)	7
5	2/25(土)、2/26(日)、3/5(日)、3/11(土)、3/12(日)	濱野かほる(教育普及係)	25

実践ゼミ

基礎ゼミを終えた～ながラーの学びをより深める実践ゼミを実施した。

・「作品鑑賞と～ながラー」

どのような意識で作品を見て、来館者にどう楽しんでもらうか、作品鑑賞について実践を交えながら学び考えた。

回	開催日	講 師	人数
1	8/20(土)	会田大也(山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課長)	22
2	9/17(土)	濱野かほる(教育普及係)	20
3	10/15(土)、10/16(日)、11/19(土)、11/20(日)	濱野かほる(教育普及係)	39
4	11/26(土)	濱野かほる(教育普及係)	21
5	12/25(日)	会田大也(山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課長)	20

・「アクセスと～ながラー」

多様な背景をもつ来館者に寄り添い、美術館を楽しんでもらうためにどのような意識をもって存在すればよいか考えた。

回	開催日	講 師	人数
1	9/10(土)	北川雄史 森洋三 山本友美 大堀愛子(社会福祉法人いづき福祉会)	23
2	9/30(金)、10/2(日)、10/7(金)、10/8(土)、10/9(日)、10/10(月・祝)	近藤優紀 濱野かほる(教育普及係)	24
3	10/16(日)	近藤優紀 濱野かほる(教育普及係)	12
4	11/16(水)、11/21(月)	近藤優紀 濱野かほる(教育普及係)	8
5	12/11(日)	近藤優紀 濱野かほる(教育普及係)	10
6	12/17(土)	北川雄史 森洋三 山本友美 大堀愛子(社会福祉法人いづき福祉会)	13

・「地域資源と～ながラー」

岐阜市を中心に展開されるアートプロジェクト「こよみのよぶね」を通して、「地域資源」について考えた。

回	開催日	講 師	人数
1	9/19(月・祝)	日比野克彦(館長) 伊藤未帆 瀧裕介(こよみのよぶね2022制作リーダー)	17
2	9/24(土)、10/1(土)	中嶋健太(教育普及係)	25
3	10/15(土)、10/22(土)、11/3(木・祝)、11/5(土)、11/6(日)、11/12(土)、11/13(日)、11/20(日)、11/21(月)	中嶋健太(教育普及係)	75
4	12/22(木)	中嶋健太(教育普及係)	13
5	1/14(土)	中嶋健太(教育普及係)	10
6	1/28(土)	中嶋健太(教育普及係)	9